

防犯みやざき

発行
(公財)宮崎県防犯協会連合会
宮崎県風俗環境浄化協会

宮崎市旭1丁目8番28号
宮崎県警察本部内
☎(0985)29-2068



回覧

お読みになつたらすぐお隣りへ

令和6年 春の地域安全運動

4月1日(月)～10日(水)

運動の重点

① 子供と女性の犯罪被害防止

春は新入学の時期となります。登下校の時間帯には子供の見守り活動をお願いします。



② 特殊詐欺の被害防止

令和5年中は5割強が高齢者被害であり、架空料金請求詐欺と還付金詐欺が認知のほとんどを占めています。電話でお金や「カードを預かる」などの話が出たら、それは「特殊詐欺」です。一人で判断せず、家族や警察相談電話(＃9110)に電話してください。

③ 鍵かけの徹底による乗り物対象の盗難被害防止

盗難防止の基本は、「鍵かけの徹底」です。車や自転車等は、外出先でも、自宅でも、必ず鍵をかけましょう。

子供の安全を守るために！

県内では、性犯罪や誘拐事件等の凶悪犯罪に発展するおそれのある「声かけ事案等」の届出が、昨年1年間で520件ありました。

4月は新入学の時期です。保護者、地域の皆さんが連携して子供たちを犯罪から守りましょう。

●おほ 覚えよう！「いかのおすし」

「いかのおすし」というのは、みんなが外にいるときに、悪い人にだまされたり、怖い目にあわないために守らなければいけないことを覚えやすくした「合い言葉」です。ふだんから、友達やおうちの人と「いかのおすし」の意味を確かめておいて、とっさのときに思い出せるようにしましょう。

●保護者の方へ

子供たちの通学路や普段遊んでいる場所は、ときどき、実際に歩いて、安全であるかどうか確認しておきましょう。

「いか」…知らない人についていかない。
「の」…知らない人の車にの(乗)らない。
「お」…おごえを出す。
「す」…すくにげる。
「し」…大人にし(知)らせる。

おほえてね!





着任及び新年度のごあいさつ

宮崎県警察本部長 平居 秀一

昨年8月に、警察本部長に着任いたしました平居でございます。

宮崎県防犯協会連合会をはじめ、関係機関・団体の皆様におかれましては、平素から「安全で安心なまちづくり」のために多大な御尽力をいただいておりますことに対し、心から敬意を表しますとともに、警察業務の各般にわたり、深い御理解と御協力を賜っておりますことに、厚く御礼を申し上げます。

さて、県下の治安情勢につきましては、令和5年は、数年来続いた新型コロナウイルス感染症が第5類に移行されるなど、日常生活の大きな転換点とも言える1年となり、新たな人流の動きなども伴い、増加に転じる犯罪が多く、刑法犯認知件数は4,214件と大きく増加しました。

治安情勢において特に憂慮すべきなのは特殊詐欺の被害であり、令和5年、本県での年間総被害額が過去最多の約3億5,800万円になりました。

県警察では、電子メールやショートメッセージ等により「料金の未納がある」などの架空の請求をかたり、コンビニ等で購入した「電子マネー（プリペイドカード）」のカード番号を知らせることで金銭をだまし取る手口が多い実態を踏まえ、従来のATM対策等に加えコンビニ等と連携した水際対策を強化しているところであります。

また、自転車盗の発生（令和5年1,121件：前年同期比138件増）は依然多く、その被害状況は無施錠が7割以上で、被害者の半数は中高生であり、学校等と連携した鍵掛け等の啓発活動等を行っていく必要があります。

県警察としましては、犯罪の発生状況をしっかり分析して、街頭パトロール活動の強化、防犯情報の積極的発信等の諸対策を推進し、皆様との連携のもと安全・安心な宮崎をめざして、全力を挙げて犯罪の未然防止対策に取り組むこととしております。

皆様方におかれましても、引き続き、県民の防犯意識の高揚に向けた各種取組を推進していただきますようお願い申し上げます。結びに、皆様方の御多幸と御発展を祈念申し上げます、着任及び新年度の御挨拶とさせていただきます。



宮崎県警察 穂やかなまちづくり広報大使 小田 加奈子さん

少しでも「おかしい」と感じたら、すぐに警察安全相談電話（#9110）に相談を！！

対策

- ①身に覚えのない電話番号には出ない、折り返しの電話を架けない。
- ②電話番号をインターネットで検索してみる。

又は

海外との電話が不要な方は、固定電話の発信・着信を**無償**で**休止**できます。

※固定電話対象です。そのほかにも一定の条件がありますので詳しくはお申込みの際に確認ください。

+1 +44 から始まる 国際電話番号 には注意！！



最近、「+1」「+44」などから始まる国際電話番号からかかってきた電話により騙される特殊詐欺の被害が急増しています。

今すぐお申込みを

申込み・お問い合わせはこちらから

国際電話不取扱受付センター

☎0120-210-364

通話料無料



詳細情報は こちらから

資料提供：宮崎県警察本部生活安全少年課

自転車の盗難多発！注意！！ 防犯の基本は、「鍵かけ」の徹底と二重ロックです！

宮崎県内では、令和5年中、1,121件（前年比+138件）の自転車が盗まれています。

大切な自転車を盗難から守るために

- ①自宅敷地内であっても確実に施錠する！
- ②短時間であっても二重ロックの徹底！
- ③外出先の駐輪場に長期間放置しない！

自転車防犯登録のメリット

- 防犯登録ステッカーを見やすいところに貼付するため、自転車の盗難防止に効果があります。
- 万一、盗難に遭ったとき、防犯登録番号等から所有者が判明し、早期発見・早期被害回復につながります。



地域の安全・安心活動推進モデル地区の活動支援事業について



(地域安全活動シンボルマーク)

宮崎県防犯協会連合会では、安全で安心して暮らせる地域社会づくりに大きく貢献する防犯ボランティアの拡大を図るため、令和5年度から2か年事業として県内13地区を「地域の安全・安心活動推進モデル地区」に指定して、その活動を支援しています。

令和5年10月号に続き、指定したモデル地区の活動状況について紹介します。

1 城下町飢肥まちづくり協議会（日南地区防犯協会）

当協議会は、平成25年7月に設立され、その中の安心安全・福祉部会が地域の防犯活動等に携わり、飢肥地区の安心安全を担っています。

活動内容は、毎週、小・中学生の下校時間帯における青パトを活用した防犯パトロール、不審者等への注意喚起や空き巣、特殊詐欺等の被害防止の呼びかけ、地域安全運動期間中の街頭キャンペーンへの積極的な参加などです。

昨年度は、講師を招いて部会員を対象とした、「ボランティア研修会」を実施し、具体的な防犯対策等について学んだところです。部会員にとっては、防犯意識が高まった有意義な研修会となりました。

その他、飢肥地区の鯉の放流水路の清掃や近隣公園の美化清掃活動を行うことで、「犯罪の起きにくい環境づくり」につながる活動も行っています。

これからも、活動を継続し、安心・安全なまちづくりを行ってまいりたいと思います。



2 高原町出口区（小林地区防犯協会）



高原町出口区は、小林市との境に位置し、202世帯、580名の高齢者が多い地区です。出口区は、令和5年4月にモデル地区に指定され、現在、令和2年に出口区を盛り上げようと結成された「出口盛り上げ隊」を中心とした20名ほどで活動を行っています。

活動内容としては、銀行及び地域物産館LaLaきりしまでの、防犯キャンペーンや啓発チラシ配布、高齢者に対する防犯講話を行っています。出口区は特に高齢化が進んでいることから、特殊詐欺から高齢者を守るため日頃から地域で声かけを心掛けています。

出口区では、これまで大きな事件などは発生していませんが、今後は更に活動の幅を広げ、区民全体の防犯意識を高める講習会、防犯パトロール、登下校時の子供たちの見守り活動を行っていく予定です。

3 国富町六日町区（東諸県地区防犯協会）

国富町六日町区は、町中心部に位置し、455世帯951人が暮らす旧来の住宅街で、令和5年度に「地域の安全・安心活動推進モデル地区」の指定を受け、住民みんなで、「ながら防犯」を中心に防犯活動をしています。

地域安全運動の際は、地区防犯協会と連携した青パトによる見守り活動や防犯キャンペーンに参加しました。

また、昨年10月には、講師を招いて、防犯ボランティア研修会を開催し、今後の活動のあり方を学び、大変有意義な研修会となりました。

このような活動については、月2回発行しています六日町区だよりに、「防犯モデルの指定地区コーナー」を設けて区民に報告しています。

令和6年度は、組織の充実と研修会・講習会の開催を計画しており、自主防犯活動を継続するための基礎作りを行う予定です。



4 伊達地区 安全パトロールDATE（延岡地区防犯協会）



この地区は、市の南部に位置し、近くにイオン等の大型店舗や警察署、県立延岡病院などの公共施設がある地域です。また、道路は、片側1車線（現在、拡幅改良中）で交通量も多く常に渋滞しており大変危険な状態にあります。

この様な中、安全パトロールDATEは、平成18年4月に、「子どもは、地区の宝」を合言葉に、登下校時の児童生徒の見守り等を目的に、交通安全部会・子供会・老人会・婦人会等役員が中心となり22名で設立し、現在は、地区の有志等を含め、27名で活動をしています。

活動当初は、児童・生徒と顔見知りになる為に、あいさつ運動から始め、現在も下校する児童・生徒に「お帰り」と声をかけハイタッチをして、見守り活動を実施しています。

今後も、地区内の「安全」「安心」を確保するために、地区住民総ぐるみで、計画的なパトロール活動など、地域安全活動に取り組んでまいります。

令和6年全国地域安全運動 **ポスターと青パト写真を募集します!**

課 題	【ポスター】 様々なかたちの防犯ボランティア活動 ～見守りやサイバートロールなど～	～昨年の作品例です～ ■ポスター 《様々なかたちの防犯ボランティア活動》 
	【青パト写真】 青色回転灯等装備車の活躍	
応募資格	問いません。	
応募のきまり (未発表の作品に限ります。原則として応募作品はお返ししません。)	応募作品の裏面に住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、職業または学校名、学年を明記してください。	
	ポスター ●デザインは、四切サイズ(540mm×380mm)のヨコ描き。 (規格外は審査対象外となります。ご注意ください) ●作品にスローガン(キャッチコピー)等の文字は入れないでください。 青パト写真 ●応募は、一人5点まで。 ●カラープリントA4サイズ。 (規格外は審査対象外となります。ご注意ください) ●デジタル写真可。(ただし印画紙にプリントしたもの) ●所定の応募票を作品のウラに貼付のうえ、郵送で応募。 (応募票は全防連HPからもダウンロードできます)	
送付先	(公財)宮崎県防犯協会連合会 〒880-8509 宮崎市旭1丁目8番28号 宮崎県警察本部内 TEL 0985-29-2068 FAX 0985-29-2067	
応募締切り	令和6年6月12日(水)まで	
入賞決定と発表	■入賞作品のなかから、さらに選ばれた作品をポスター化し、全国各地に広く掲出します。 ■入選結果は、全国防犯協会連合会広報誌「月刊安心な街に」、宮崎県防犯協会連合会広報紙「防犯みやざき」、ホームページで発表します。(お名前、都道府県・市町村、職業あるいは学校名・学年を公表します。)	
入賞と表彰	最優秀賞：1名 優秀賞：若干名 (表彰状および副賞) (全国防犯協会連合会及び宮崎県防犯協会連合会で各々入選作品の表彰を行います。)	
青パト写真応募上の注意	■青パト所持団体の許可を得て応募してください。また、個人を特定できる写真で応募する場合は、必ずその肖像権等について応募者が本人に許可を得てください。 ■入選作品は、ネガまたはデータ(CD-R、DVD)を提出してください。 ■デジタル写真作品とアナログ写真作品は区別せずに審査いたします。	

「防犯活動支援自動販売機」設置のお願い

当連合会では、収益金の一部を寄附していただく「防犯活動支援自動販売機」の設置をお願いしています。

寄附金は、その全てを防犯活動の推進に活用させていただきますので、寄附をされた方には、大きな社会貢献活動として税制上の優遇措置が受けられます。

詳しくは、下欄の【問い合わせ先】までご連絡ください。

防犯活動支援自動販売機▶



「賛助会員」を募集しています

当連合会は、犯罪の防止や青少年の健全育成活動等を推進しています。安全で安心な宮崎の実現を目指して、当連合会の目的と活動にご賛同いただく企業・団体・個人の賛助会員を募集しています。

◆ 賛助会費(年会費)：1口 2万円(1口以上)

※公益法人に対する賛助会費、寄附金は税制上の優遇措置が受けられます。
※賛助会員及び防犯活動支援自動販売機設置者の皆様は、当連合会ホームページにてご紹介しています。



県防連HPはこちら▶

令和六年度 公益財団法人 宮崎県防犯協会連合会委員の証 安全で安心な街づくりを支援しています